

秋の叙勲

平成21年秋の叙勲で、細川俊雄氏(71歳 田沢湖)が土地改良事業及び地方自治功勞により旭日双光章を、佐藤勇太郎氏(73歳 角館町)が地方自治功勞により瑞宝双光章をそれぞれ受章されました。
また、危険業務従者叙勲で、佐々木賢三氏(70歳 角館町)が消防功勞により瑞宝双光章を受章されました。

細川俊雄氏 —旭日双光章—



昭和52年9月に田沢湖町議會議員に初当選以来、平成18年4月まで在職し、地方自治に尽力。また、仙北市黒倉堰土地改良区理事長として、永年にわたり土地改良事業推進に尽力されました。

佐藤勇太郎氏 —瑞宝双光章—



角館町職員を経て、平成3年から平成11年まで角館町収入役、平成17年4月から平成17年9月の市町村合併まで角館町助役を務めるなど、永年にわたり地方自治に尽力されました。

佐々木賢三氏 —瑞宝双光章—



昭和32年に角館町消防職員として採用され、消防本部予防課長や角館消防署長として大曲仙北広域にわたる防災に尽力されました。危険業務にもかかわらず、地域への貢献が認められて、この度の受章となりました。

秋の褒章

平成21年秋の褒章で、藤原志登磨氏(75歳 角館町)が業務精励により黄綬褒章を、高山藤悦氏(63歳 角館町)が消防功績により藍綬褒章をそれぞれ受章されました。

藤村志登磨氏—黄綬褒章—



昭和51年に樺細工の伝統工芸士として認定。平成19年に「現代の名工」に選ばれる。
樺細工の技術向上や後継者育成、また、展覧会等で樺細工のイメージアップに貢献するなど、永年にわたり尽力されました。

高山藤悦氏—藍綬褒章—



昭和47年に角館町消防団入団。永年にわたり、地域防火・防災のリーダーとして活躍し、功績が認められこの度の受章となりました。現在は仙北市消防団副団長としてご活躍されています。